

## 2021 年度 ヒグマ活動期の運用結果について

### 1. 結果概要

（運用結果について）

- 5/10 より通常通りヒグマ活動期を開始したが、緊急事態宣言により 5/17～5/21 まで時間短縮での五湖 FH 開館、5/22～6/20 まで臨時閉館。なお、ガイドツアーは事前予約の参加に限定し、レクチャーは五湖 FH 屋外にて実施した。
- 緊急事態宣言の影響により、当日受付カウンター及び小ループツアーは 7/1 より開始となった。
- ヒグマ活動期中のツアー実施数は 1,151 組（前年比 145%）、ツアー参加者数は 6,048 名（前年比 177%）となり、例年の半数程度の参加実績となった。インバウンドの参加者は極少数。
- 7月の4連休期間には 1,261 名（参加者全体の 2 割強）がツアーに参加。事前予約で満席のツアーが多く、当日の参加申し込みを断る件数が多かった。

（ヒグマ遭遇状況について）

- ツアー中のヒグマ遭遇件数は 43 件（前年 45 件）、遭遇によるツアー中止件数は 7 件（前年 7 件）となった。

### 2. ツアー実績等

#### 1) ツアー参加状況

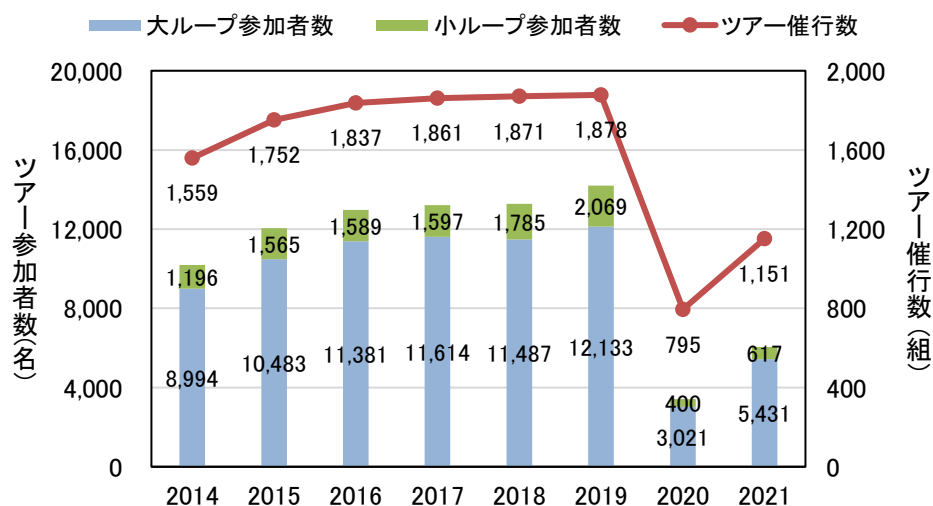


図 1. ツアー催行数と参加者数

- ツアー全体の催行数、大ループ・小ループツアー参加者数ともに昨年の 1.5 倍以上の実績となったが、例年と比較すると半数程度の実績となっている。

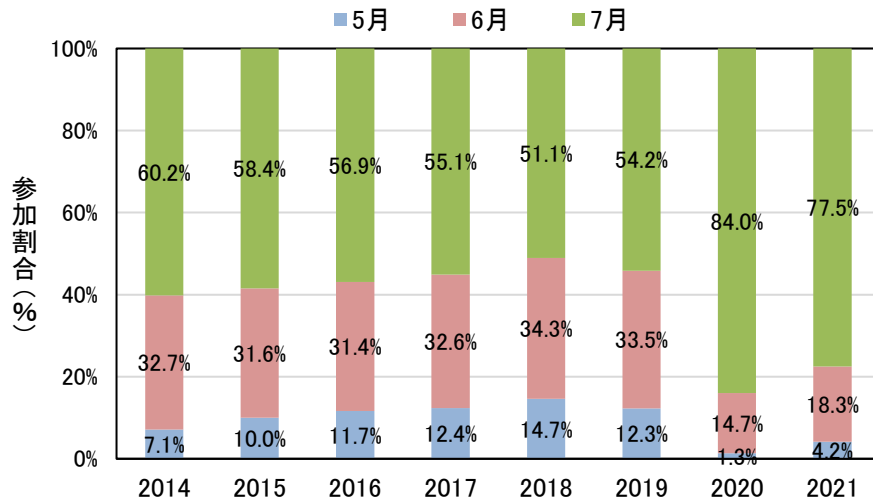


図 2. 月毎のツアー参加割合

- 緊急事態宣言等の影響により、通期のツアー参加者における 5～6 月の参加割合は昨年到现在低く、7 月のツアー参加割合が 7 割以上を占めている。

2) 予約経路別のツアー参加状況

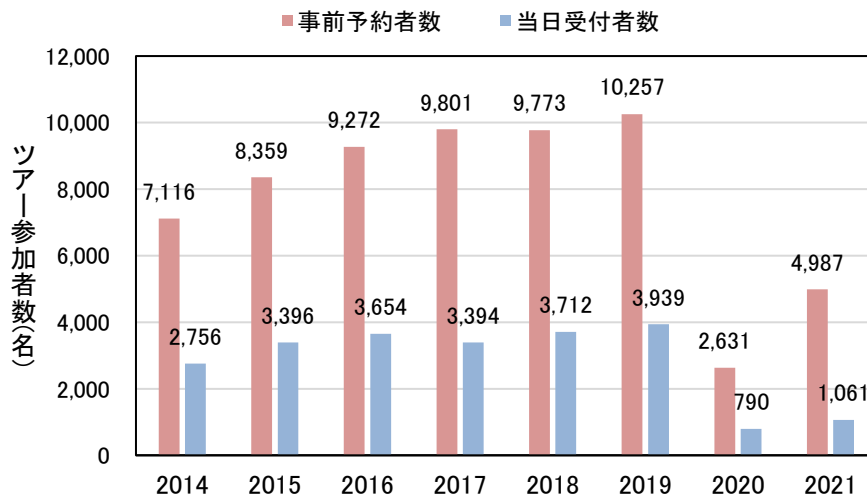


図 3. 予約経路別のツアー参加者

- 5～6 月は当日受付カウンターを休止していた影響もあり、ツアー全体の参加者数に対する当日受付による参加者数の割合は 18%（例年は約 30%）と低い割合となった。

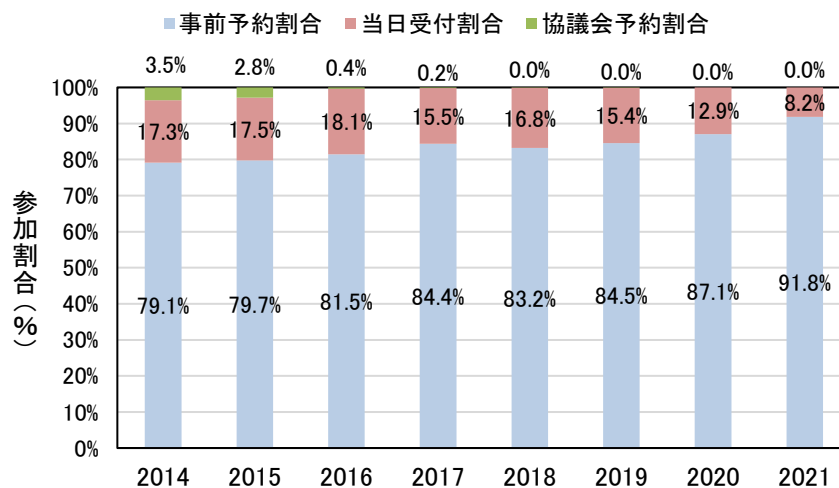


図 4. 大ループツアー参加方法別割合

- 大ループツアー参加者のうち、事前予約による参加割合は年々増加の傾向にある。特に、今年度においては緊急事態宣言による当日受付カウンターの休止もあったため、大幅に増加したと考えられる。
- 2016 年以降、当日受付カウンターでの翌日以降の予約取り扱い（協議会予約）による参加者は非常に少ない。

### 3. 特筆事項

- ✓ 地上遊歩道の一部ルート変更に伴い地点コードの再設定を行い、今期より運用を開始した。
- ✓ 7 月 4 連休期間中、駐車場で慢性的な渋滞が発生したことにより、ツアー参加者が集合時間に間に合わずツアーに参加できないといった事例があった。